



2025 春闘地域討論集会開催

連合花巻北上地協は2月19日(水)北上市総合福祉センターにて、加盟組合から約30名が参加のもと「2025 春季生活闘争 花巻北上地域討論集会」を開催しました。

冒頭、高橋議長より「一昨年と昨年の春闘では、ここ30年動かなかった賃金が底上げされたが、原資がなく賃金が上がっていない中小零細企業も少なくない。3年目のベア春闘をしっかりと勝ち取り、底上げ・底支えできるよう頑張ってもらいたい」とあいさつ。



続いて、連合岩手村上貴亮オルガナイザーより挨拶と春闘方針、及び組織拡大の取り組みについて説明があり、春闘方針では、組合員数300人以上の賃金要求目安額はベアと定期昇給合わせて6.1%、1万5,900円以上とし、組合員数300人未満の中小組合は、格差是正のため2,610円上乗せし7.1%、1万8,500円以上とする方針などを説明。

また、春季生活闘争を通じた集団的労使関係の強化・構築と組織拡大の取り組みとして、連合岩手の組織拡大の取り組みについても説明いただきました。

その後、地協で取りまとめた前年度(2024年)春闘の要求と回答結果について、19組合から報告があったものを一覧にし、今後の要求や交渉の参考に役立ててほしいと説明。グループ討論では、6グループに分かれて、自己紹介や各組合の交渉等が話され、有意義な意見交換となりました。

